

## 宮城県南三陸町へ 復興支援ボランティアに行ってきました

- P2 ・南三陸災害ボランティア報告  
・南三陸災害ボランティア募集
- P3 ・長野県社会福祉大会告知  
・布きれ募集  
・カッタカタまつり
- P4 ・一日赤十字  
・介護者のつどい
- P5 ・小中学生ボランティア  
・各学校福祉体験

「美味しい牡蠣になりますように」と願いながら「牡蠣」に付着した貝や海藻を取り除く作業を行いました。

この後ピカピカの「牡蠣」をごちそうになりました。とっても美味しかったです。次回は是非皆さんも!!

2015 **8**



社協は社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進する団体です。  
社協が実施する様々な福祉事業は、皆さまからの社協会費と共同募金が主な財源です。

再生紙を利用しています。

# 報告

## 東日本大震災

### 南三陸復興支援ボランティア

6月26日(金)～6月28日

(日)の2泊3日で、宮城県南三陸町へ復興支援ボランティアに行ってきました。参加者は、男性10名、女性6名の計16名です。

1日目の活動は、いりやど「農工房」での「間引き・畝つくり・草取り・種まき」でした。雨降りのためビニールハウスの中の作業でしたが、ボランティアの皆さんは、日頃の経験を生か



した。



し率先し行っていました。

2日目の活動は、志津川漁港で牡蠣(かき)の身の入った貝殻の洗浄をしました。

鉋(なた)を使い牡蠣の周りについている海藻や貝などをとり除きました。地元の方より作業の仕方によっては「出荷できない」との注意を頂きました。ボランティアの皆さんは、初めての作業にも関わらず、手際よくそして丁寧に作業を行っていました。

今年は、地元語り部後藤一磨さんや地元の方から震災時のお話をお聞きしたり、町内を案内していただきました。震災から4年経過した今、南三陸は高台の増設工事が行われています。復興が進んでいる反面、震災の記憶が薄れてしまうのではないかと心配しています。復興にはまだまだ人の力が必要なため、たくさんの方に地元を訪れてもらい、お手伝いしてもらったり交流をしていきたいとこのことをしました。

- 第2回目：9月11日(金)～13日(日)
  - 第3回目：10月23日(金)～25日(日)
  - 費用：14,040円(宿泊費・朝夕食付、その他実費負担あり)
  - ※参加費補助¥3,600あり
  - 行き先：宮城県南三陸町
  - 活動内容：漁業・農業支援
  - ※天候により内容の変更あり
  - 宿泊先：民宿ながしず荘(南三陸町内)
  - 出発時間：9：30
  - 帰宅時間：23：00(予定)
- ⇒マイクロバスを運転してくださる方も大募集(別に参加費補助があります)

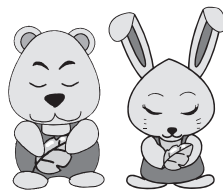
# 募集

## 南三陸町へ

### 復興支援ボランティアへ

### 行こう!

須坂市社協では、今年度6月に引き続き9月と10月にも南三陸町へ復興支援活動に訪問します。ご協力いただける皆様のご参加をお待ちしております。



現地では、高台の造成がすすんできています。

## 参加者募集

# 長野県社会福祉大会が

## 須坂で開催決定!

とき 9月9日(水)午後1時〜4時

場所 須坂市メセナ大ホール



### 講演

講師 清水 哲氏

### 演題

『生きる勇気をありがとう』

### 講師紹介

10年ぶりに須坂で県社会福祉大会が開催されることになりました。

当日は朗読ボランティアグループ「須坂あかりの会」の会長の寺坂美代子さんの活動報告、元PL学園野球部清水哲氏の講演会等があります。

参加希望者は本会までお電話にて申し込み下さい。(募集人数10名程度先着順)

## 布きれを

### 譲ってください

私たちガールスカウト日本連盟長野第一団(熊井理恵団委員長)では、高齢者などの身体を拭いたり、汚物を処理する際に使う布として、ご自宅で不要になった衣類やタオル(共に使用済みで可)などを集めていますのでご協力お願いいたします。

お問合せ先 社協まで

## 第65回

## 社会を明るくする運動

(主唱：法務省)

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える

地域のチカラ

講演会のご案内

日時 8月22日(土)

午後2時〜4時

場所 小布施町公民館講堂

講師 武田 徹氏

(ラジオパーソナリティー)

演題 「素直な年重ね」

お問合せ先

社協まで



# 須坂カッタカタまつり

盛り上げました〜



7月18日、『須坂カッタカタまつり』に参加してきました。

カッタカタまつりへの参加は、須坂市ボランティア連絡協議会(事務局社協)が中心となり、ボランティアさん、心身に障がいのある方とともに参加する夏の恒例イベントです。今年は地元でもある春木町の皆さんも一緒に総勢98名、お揃いのピンク色のTシャツを着て楽しく参加してきました。この時季は、毎年天候

が心配されますが、梅雨も台風も吹き飛ばし、最後まで元氣いっぱい踊りきることができました。また、東日本大震災義援金の募金活動も行い、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

### 【参加者の感想】

今年も頑張って踊ってきました。暑さの中、仲間と飲むビールは最高でした。来年も参加したいです。



平成27年度



# 赤十字奉仕団研修会

## 『一日赤十字』を開催しました

7月11日(土)に須坂市全奉仕団を対象とした年1回の研修会を、老人福祉センターくつろぎ荘で開催しました。

当日は、炊出し訓練の演習と、赤十字奉仕団長野県支部指導講師の長澤亮一先生による『赤十字の生立ちと災害時に赤十字奉仕団に期待されている事』を中心に講演をしていただきました。



包装食袋を使った炊出し訓練



長澤講師による講義

### 講演の主な内容

災害時に赤十字奉仕団に期待される役割

▼炊出し活動

▼給水活動

▼避難住民への支援

(心のケアなど)

▼義援金の募集など

### 相互連携の強化

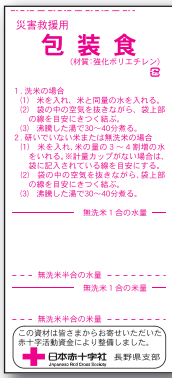
被災地域の奉仕団が自分たちで炊出しするのは不可能です。

そこで、被災地域周辺の奉仕団の応援協力が必要となります。自分の住んでいる地域に予想される災害が無いとしても、日頃の訓練は必要。

社協では、炊出し用の包装食袋「ハイゼックス」※や炊出し用の釜を常備しています。また、ハイゼックスを使った炊出し訓練を実施していただける町やブロックなどに助成金制度もありますので、ご利用ください。

### ※包装食袋

「ハイゼックス」



特性・使い方は、インターネットで「日赤長野県支部 ハイゼックス」を検索してみてください。

## 第1回

# 在宅介護者のつどい開催

7月15日(水)、湯つ蔵んに於いて第1回目の在宅介護者のつどいを開催しました。

この「つどい」は在宅で介護をされている方のリフレッシュと相互の交流のために年3回を予定しております。

今回はイスを使った身体にやさしい体操をした後、ひざ踊りを見て、お弁当を食べたり温泉に入ったりして日頃の介護の疲れをとり、境遇が同じもの同士の会話に花が咲きました。イスを使った体操では、



ゆっくり伸ばして、気持ちいい体操でした

「リハビリデイサービスn agomi」の施設長の岡宮様のご指導により、運動機能回復のためのリハビリを同施設で施されている同じ内容で、個々の体調に合わせてゆっくり身体をほぐしていきました。ゆったりした音楽が流れる中、心身共にリラックスできたひと時を過ごしました。第2回は秋に一泊旅行、3回目は冬に落語鑑賞を予定しております。また改めて募集しますので皆さんの介護者の方の参加をお待ちしています。



「夏端ひざ踊りの会」の皆さまのひざ踊り

## 第1回

# 小中ボランティア 体験教室

今年度も小中ボランティア体験教室が始まりました。

この事業は、様々な体験や関わりを通して、人や社会とのつながりに気づき、思いを共感し連携することのできる人間性を育むために、小学5年生〜中学3年生までの市内の子供たちを対象に開催しているものです。



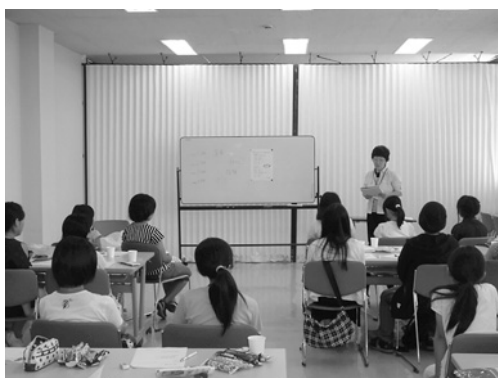
今年も男女合わせて30人の申込みがありました。



7月11日(土)に第1回目が開催され、始めに仲間作りのゲームをしました。



ゲーム後は、第2回目開催予定の保育園の先生体験にそなえて、東部保育園の塚田園長先生にお越しいただき、体験をするために大事なことなどをお話いただきました。そして最後は、第3回目に行なう宿泊体験の係担当をグループごとに決めました。



仲間と協力しながら楽しく、また学びある体験教室になれば嬉しいです。

## 東中学校★福祉体験教室

7月1日(水)に東中学校で福祉体験教室を開催しました。

東中学校では、県社協のキャリア教育の一環で行っている訪問講座「ふくしを学ぼう」の中で様々な福祉について学習を行っています。

昨年に引き続き今年も聴覚障がいの方と交流をしました。始めに須坂手話サークルの皆さんが手話劇を披露してくださいました。思わず笑ってしまうよう



な、だけど終わると優しい気持ちになる、そんな素敵な手話劇に自然に笑顔がこぼれました。



劇の後は、聴覚障がいの方も交えてグループ対抗ゲームや伝言ゲームを行いました。

### 参加者の声

初めて手話を学んだ。難しかったけど、もっといっぱい覚えたいと思った。今度どこかで聞かない方にお会いしたら手話でお話してみたい。

